

第3回飛騨高山もりのエコハウス推進協議会 記録

■日 時：平成22年3月23日（火） 19:00～20:30

■場 所：高山市役所 4階 中会議室

■次 第：

1. 開会
2. あいさつ
3. 議事
 - (1) 協議会規約の改正案
 - (2) 飛騨高山・森のエコハウスの管理運営案（管理運営規程、無償貸与契約の各案）
 - (3) 主な成果の確認（解説映像、パネル・パンフ、技術解説書）
 - (4) その他（オープニング式典）
4. 報告（協同組合 飛騨木工連合会「飛騨の家具」の寄贈）
5. 閉会



■協議会規約の改正案

- ・承認

■飛騨高山・森のエコハウスの管理運営案

- ・承認
- ・事務局となる「ひだ高山木の家ねっと」は、岐阜県産直住宅協会に登録した任意団体であり、3月15日の設立総会において会長に山田 貴敏氏を選出した。
- ・建物等無償貸与契約について、当面、本案で実施した上で必要な変更事項が生じた場合に、協議会に諮る。



■主な成果の確認（解説映像案）

- ・4/5（月）以降に試写が可能となるため、その後に意見を交換する。なお、試写会の日程は、後日、市事務局から案内する。

■主な成果の確認（パネル・パンフの各案）

- ・パンフの問い合わせ先は、「ひだ高山木の家ねっと」を併記する。
- ・パンフには、本推進協議会の概要（目的、構成員、事務局等）を記載する。
- ・パンフの他にエコハウス来訪者等にエコハウスの普及・PRが行えるよう、別途、パンフに挟むチラシの配布を検討する。
- ・パンフには、エコハウスにモニター宿泊が可能であることも紹介する。
- ・パネル、パンフの各案に対する意見は、後日、市事務局に提出する。

■主な成果の確認（技術解説書案）

- ・技術解説書は、設計者、工務店関係者等、専門的な知識を有する方々が実務に置いて活用することを想定している。
- ・解説書の引用資料は、各著作者・団体に引用の承認を得た上で印刷する。
- ・解説書は、3月中に原稿案ができれば4月17日のエコハウス竣工式に配布は可能。

■その他

- ・オープニング式典で予定する茶話会は、予算がないため出席者から300～500円程度の会費を徴収する予定（→茶話会の飲料、菓子等は市事務局で準備）。
- ・乾杯の音頭をとる役割は、地元の組織を考慮し再考する。

■報告

- ・エコハウスの家具について、協同組合 飛騨木工連合会よりリビング及びダイニングの各セット一式と座卓（いずれも飛騨の家具）を寄贈される。
- ・本会の会長は、3月末で副市長職を辞するため、4月以降は後任が決まるまで副会長の西永由典氏（飛騨高山エコチェーンネットワーク）が務める。

以上